

会議録

会議の名称	平成30年度第2回坂戸市自殺対策計画審議会
開催日時	平成30年10月2日 13:30～14:30
開催場所	坂戸市役所303・304会議室
会長の氏名	大藪 陽子
出席者（委員）の氏名・出席者数	河内裕介委員 大藪陽子委員 竹原陽一委員 山田真委員 清末多佳子委員 内藤武委員 恒川勝委員 新井進委員 堀内俊宏委員 戸沢啓子委員 白浜康夫委員 川内和仁委員 岡田陽子委員 田中浅男委員 計14名
欠席者（委員）の氏名・欠席者数	加藤新一朗委員 計1名
傍聴者数	1名
事務局職員の名職・氏名	市民健康部長 細野英也 次長兼市民生活課長 楠本圭司 市民生活課副課長 福島隆明 市民生活課健康政策担当課長補佐片野 恵理 市民生活課健康政策担当主事 石田紘哉 市民健康部副参与兼市民健康センター所長 関口万須美 市民健康センター成人保健担当係長 厚川芳子
会議次第	■委嘱状交付 1 開会 2 挨拶 3 審議事項 （1）市民アンケート調査の報告について （2）計画骨子案について （3）その他 4 閉会
配布資料	会議次第 資料1 ころとからだの健康に関する市民アンケート調査報告書 資料2-1 坂戸市自殺対策計画（骨子案）目次表 資料2-2 坂戸市自殺対策計画（骨子案）
	議 事 の 経 過
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	平成30年度第2回坂戸市自殺対策計画審議会を開会します。（出席者14名、欠席者1名、傍聴者1名、坂戸市自殺対策審議会条例第6条第2項の規定により会議は成立）
事務局	審議事項（1）説明
会長	何か意見がありますか。

		(意見なし)
事務局		審議事項(2)説明
委員		坂戸市の特徴の例(人口約10万人、都心のベッドタウン等)があまりプロフィールからみえてこないのですが。
会長		同地域との比較などはできますか。
事務局		鴻巣市(人口約12万人)は全国的にみても早い段階から自殺対策計画に取り組んでいることから、参考にさせていただこうと考えています。その他、地域自殺対策パッケージという資料に事例が掲載してあることや、県の計画等々も参考にしていきたいと思います。また、具体的な取組に関しては、現在庁内の調整を行っている最中ですので、次回お示しします。
委員		骨子案P24にゲートキーパーの認知度についてのことがあります。これをアンケート調査で聞く意味は何ですか。
事務局		一般的にゲートキーパーという言葉がどのようなもので、どのような役割を担っているかは知られていないということが、アンケート結果からわかりました。今後、市職員や地域の役員などが研修等を受講して、言葉の意味や存在を市民に周知させていくことが必要であると考えます。ですので、この設問の意味はゲートキーパーという存在や意味を一般の方が知っているかを問う設問です。
委員		埼玉県では暮らしとこころの総合相談会を実施していますが、市はどうお考えですか。
事務局		市ではまだ相談を受ける体制が整っておらず、それをこれからどのように構築していくかが課題であると認識しています。埼玉県においてそのような事例があるということ把握した上で、庁内での啓発を行うことも課題だと考えます。
会長		策定名や副題について意見がありますか。
		(意見なし)
会長		計画の数値目標について意見がありますか。
委員		数値の設定は難しいと思いますので、ここに提示されている数値で良いと思います。
会長		重点施策として独自に若者・学生の項目を入れることについての意見はありますか。
		(意見なし)
事務局		審議事項(3)説明
会長		以上で、本日の審議事項は全て終了したので、議長の任を解かせていただきます。ありがとうございました。
事務局		長時間ありがとうございました。以上をもちまして第2回坂戸市自殺対策計画審議会を閉会します。ありがとうございました。